

年頭のごあいさつ 佐川町長 片岡雄司



新年、明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃より町政運営に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年の町長選挙におきまして、引き続き町政を担う機会をいただき、二期目がスタートいたしました。これまでの四年間で積み重ねてきた取組を継続するとともに、町のさらなる発展を目指し、「一人ひとりが輝く、明るく元気で温かいまちづくり」の実現に向け、誠心誠意努めてまいります。

さて、町を取り巻く環境は、これまでにはスピードで大きく変化しています。人口減少と少子高齢化が進み、若者の流出が続く、地域の活力の源となる人材確保がこれまで以上に難しくなっています。基幹産業である農業では、高齢化や担い手不足のよる耕作放棄地が拡大し、深刻な状況となっています。さらに、近い将来の発生が危惧される南海トラフ巨大地震や突発的な自然災害に備える必要性が一層高まっております。

このように、様々な課題に直面するなかで、佐川町が持続的に発展し、

すべての町民の皆さまが笑顔で安心して暮らし続けられるよう、将来を見据えた施策を直ちに取組んで行く必要があります。

本年は、喫緊の課題である人口減少対策に重点を置き、若い世代が安心して暮らし、子どもを育てられる環境づくりを進めてまいります。町の活力を支える産業振興においては、新規就農者への支援や担い手育成、遊休地の解消などにも引き続き取り組む、また、南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害に備え、消防団施設の整備、自主防災組織の活動支援、インフラ整備等、安全・安心なまちづくりを推進してまいります。

これらの取組を進めていくためには、行政だけでなく、地域の皆さま、事業者の皆さまとの力を合わせた協働が欠かせません。町民の皆さまの声にしっかりと耳を傾け、共に希望と活力に満ちた佐川町を築いてまいりますと考えておりますので、引き続き温かいご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとって笑顔あふれる幸多い一年となりますことを心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭のごあいさつ 佐川町議会議員 松浦隆起



新年、明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、晴れやかな新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。新しい年が皆さまにとりまして、素晴らしい一年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

また、平素から佐川町議会に対しまして、温かいご支援とご理解を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

昨年10月に佐川町議会議員選挙が行われ、組織議会において、引き続き議長を務めさせていただくこととなりました。これからも「町民の声を大切にする議会」であり続けられるよう、誠心誠意努めてまいります。

この度の選挙におきましては、現佐川町制になって初めて、無投票という結果となりました。これは町民の皆さまの関心や参加のあり方を改めて考える契機となったと受け止めています。議会としては、より多くの方に政治や町づくりに関心を持つていただけるよう、取組むとともに、未来を担う若い世代にも、ぜひ議会や町政に目を向けていただけるよう努めてまいります。

さらに、昨年議会中継を始めたことにより、議会の様子をより身近に感じていただけるようになったのではないかと思います。議会は町民の皆さまの声を受け止め、町政に反映させる場です。中継を通じて「議会ってこんなことをしているんだ」と知っていただき、気軽にご意見を寄せていただければ幸いです。

長期に及んでいる物価高騰は、日々の暮らしに大きな影響を及ぼしています。議会としても、町民生活を守るために、行政と連携しながら支援策の充実や地域経済の活性化に努めてまいります。小さな町だからこそできる工夫を重ね、安心して暮らせる佐川町を目指してまいります。

私たち議員は、本年一年も住民の皆さまの目線に立ち、住民の皆さまに寄り添い、日々の研鑽と努力を重ね、信頼される議会・議員を目指し、全力で取り組んでまいります。皆さまのさらなるご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。